



MISSION

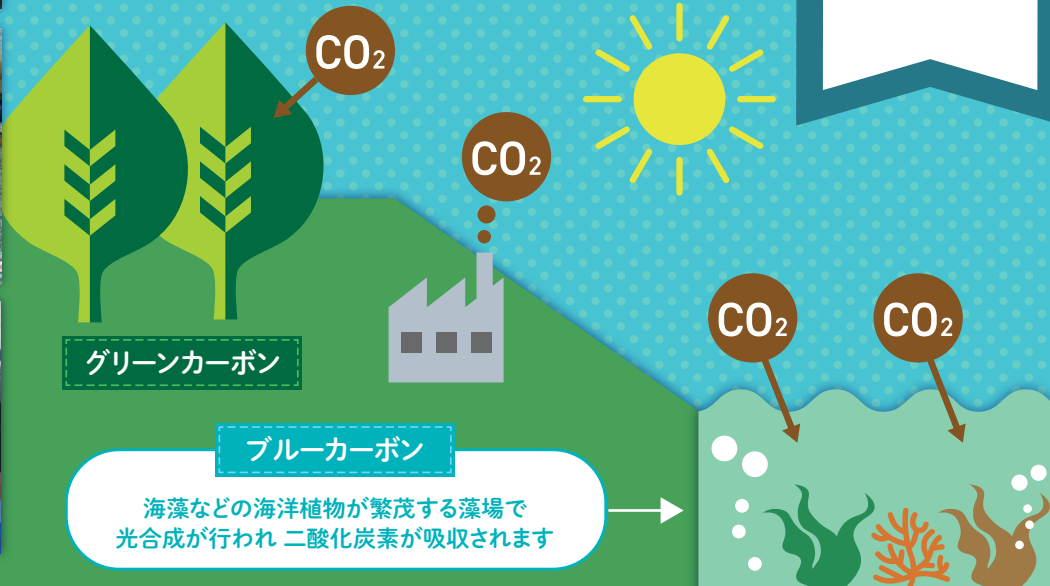
海藻が地球環境に
果たす役割を学ぶ

「ブルーカーボン」 知っていますか？

ブルーカーボンとは、海藻や海草など、海の生きものが吸収したためこむ二酸化炭素のことです。主に地球温暖化の原因となる二酸化炭素。その吸収量を数値化し、「ブルーカーボンクレジット」として企業や自治体の脱炭素活動に活用する取り組みが注目されています。

本セミナーでは、函館のカゴメ昆布、奥尻町のホソメ昆布を対象に、現地で二酸化炭素固定量の計算実習を行います。計測データをもとに、ブルーカーボンクレジットの助成申請や管理手法について学びます。

ブルーカーボン測定の様子



グリーンカーボン

ブルーカーボン

海藻などの海洋植物が繁茂する藻場で
光合成が行われ 二酸化炭素が吸収されます

はこだて海藻アカデミー2026

海藻と環境セミナー

目標 ブルーカーボンのクレジット申請

内容：資源量測定体験／海藻ブルーカーボン講義など

- ①2026年6月21日(日)／奥尻町
- ②2026年7月4日(土)／函館市根崎海岸

②の函館開催に参加する方を募集します

定員／15名(対象：小中高生) 参加申込はコチラ



実際の昆布に
触れてみよう

測定の技術を学ぼう

自治体と企業による養殖昆布を活用したブルーカーボンクレジット取得の取組みに参加します。昆布の重さや大きさを測るなど、ブルーカーボン測定のお手伝いをします。



はこだて海藻アカデミー2026 | 海藻と環境セミナー

主催・企画／一般社団法人 海藻文化振興会 助成／公益財団法人 日本財団

お問合せ

一般社団法人 海藻文化振興会事務局
メール：k-yamamoto@hokkaido-marine.com

TEL 0138-84-8240



公式HP

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

助成 Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

協賛



一般社団法人
環境まちづくり支援機構
MATI Alliance Support Organization



協力

